

剣道部練習試合

6月8日（日）足立高校にて高校生6チームに加え、関東学生の実績ある大学生が参加しての錬成会を行いました。開始式では、団体戦勝利の方程式と試合における有効打突のデータが示され、練習試合の狙いの説明があり、その後、高校生が1チームずつ大学生チームに試合をお願いして、隣の試合場は順番を待つ高校生チーム同士で試合を行うという形式のものです。

大学生は全日本出場者、関東学連優勝者などが参加して頂いているので、高校生は、午前午後合わせて12試合お願いして全敗でしたが、先生方が日頃、生徒たちに教えている打突の機会を目の前で実践して剣を交えることばかりでなく、目の前で試合を学ぶことができる機会となりました。

最後は先生方と大学生が高校生に稽古をつけて頂き、貴重な稽古ができました。

剣道では、「打って反省、打たれて感謝」という言葉がありますが、今日はまさに打たれて感謝の試合経験ができました。

